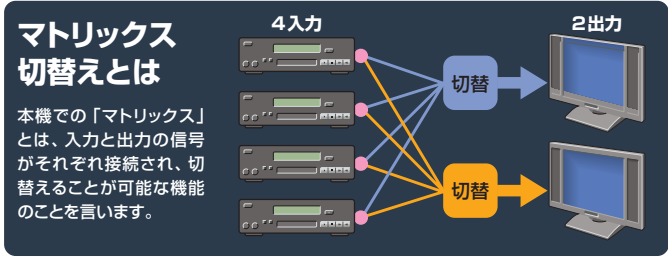


HDMI 信号をマトリックス切替え! デジタル音声出力機能付き!

- HIGH SPEED HDMI (HDMI 1.3) 対応。
 - HDMI 1.3 DeepColor、x.v.Color、HD サラウンド音声、LipSync 対応。
 - 帯域幅 225MHz ハイスピード対応。
 - 1080p 対応。
- 4入力2出力対応の分配セレクター。
 - 出力端子ごとにそれぞれHDMI入力信号の切替が可能な切替器として利用したり、同じHDMI信号を同時出力する分配器(2分配)の様に利用することも可能です。
- CECによるリンク機能に対応(「出力1」のみパススルー対応)
- デジタル音声出力端子付き(「出力1」のみ)。HDMI信号からデジタル音声のみを取り出し光デジタル端子や同軸デジタル端子から、サラウンド・ヘッドホンなどに接続可能。
- 解像度優先スイッチにより、設置環境に合わせた映像と音声の解像度の優先順位を選択可能。
- HDMI信号のミュート機能(映像と音声を停止する機能)を備えています(EDID信号やCEC信号の切断はできません)。
- リモコンによる入力信号の切替、ミュート、リセットが操作可能。
- HDCP対応。

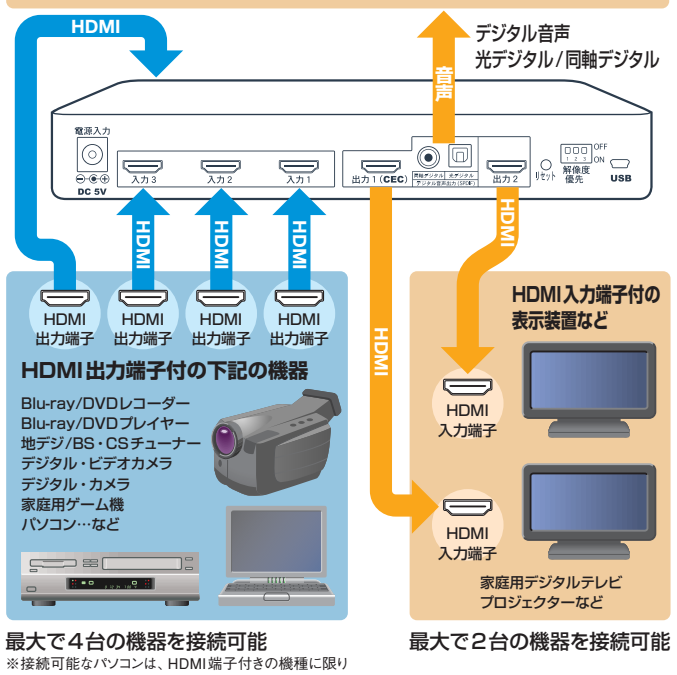


デジタル音声入力 (SPDIF) に対応した機器

対応フォーマット:
 ・AAC
 ・ドルビーデジタル5.1ch
 ・DTS、リニアPCM 2ch (44.1kHz/48kHz)

HDMI入力を持たないホームシアターシステムや旧型のAVアンプ

サラウンドヘッドホンシステム



HDMI マトリックス・セレクター

ROOTY HD MATRIX

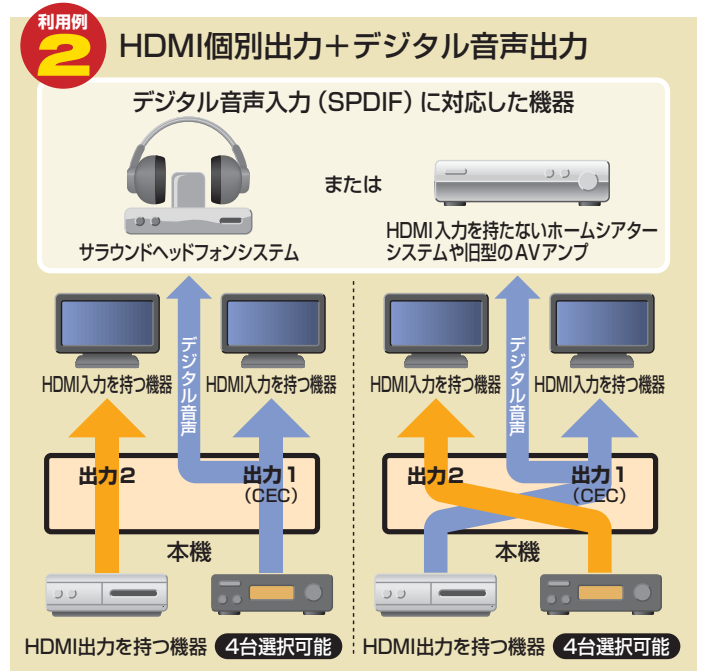
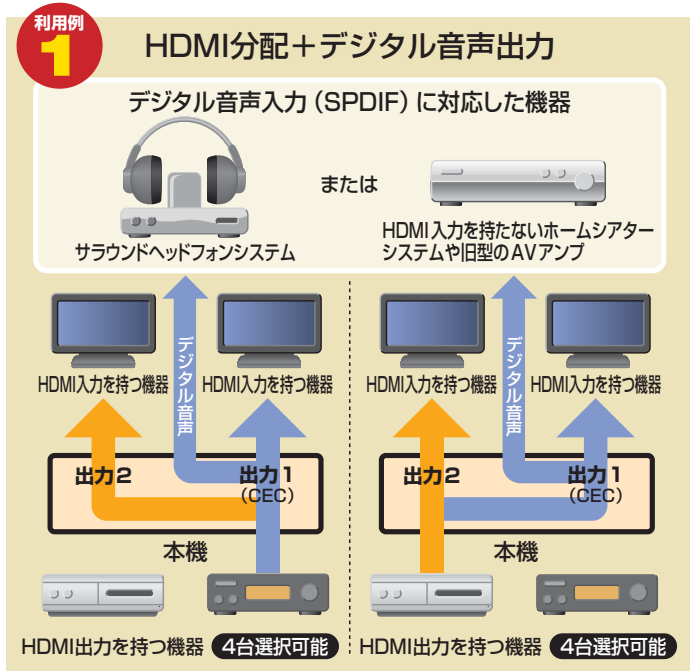
HDMI MATRIX SELECTOR ルーター・エイチディー・マトリックス

標準価格 **20,790円** (税込) 税抜き本体価格: 19,800円
 DP-3913490 JANコード: 4961997001448

●HDMI、HDMIロゴ及びHigh Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing,LLCの商標または、登録商標です。 ●その他、本書に記載された商品名及び会社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。 ●Dolby、ドルビー、及びAACはドルビーラボラトリーの商標です。 ●DTS、DTS-HD Master AudioはDigital Theater System, Inc.の登録商標です。 ●本文中では、TM、®マークは基本的に明記していません。 ●本機にはプレイステーション3を接続可能ですが、本機は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント社のライセンス商品ではありません。

ROOTY HD MATRIX はユニークな機能を持ったHDMI 切替器です。

本機の入力側に接続された4 台の機器を切替えることができ、2つのHDMI端子から同じHDMI信号を同時に出力したり、個別に任意のHDMI 信号を出力することができます。HIGH SPEED HDMI (HDMI 1.3) に対応しておりCECによるリンク機能に対応した機器も接続してご利用いただくことが可能です。また、本機には音声信号を光デジタル端子や同軸デジタル端子で出力する機能を内蔵しており、HDMI 信号に含まれるデジタル音声を、サラウンド・ヘッドフォンなどに接続可能です。



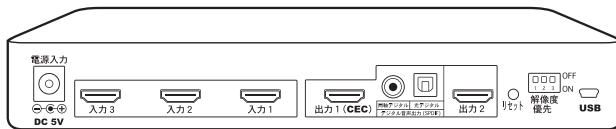
※ 解像度優先スイッチを特定の設定にすることで、本機のデジタル音声出力をご利用いただくことが可能です。本機のデジタル音声出力端子から出力可能な音声フォーマットは、「リニアPCM 2ch (44.1/48kHz)」、「AAC (MPEG-2 AAC)」、「DTS」、「Dolby Digital 5.1ch (AC-3)」のみです。このため、Dolby True HDやDTS-HDなどHDサラウンドの音声は規格によりデジタル音声出力端子から出力できません。

※ プレイステーション3ではHDMI端子からのDVDとBlu-rayのサウンド出力(DTC)や「Dolby Digital 5.1ch (AC-3)」などができませんので、これらの音声は本機のデジタル音声出力端子からリニアPCM 2chで出力されます。なおゲームに関してはHDMI端子からのサウンド出力が可能です(弊社独自の調査結果による)。

※ 本機では解像度優先スイッチでのみ解像度の優先を設定可能です。

※ 本機の様に入力や出力を自由に組み合わせることができる切替機能のことを「マトリックス」と呼称することがあります。

ROOTY HD MATRIX本体 背面



ご注意

- 本機はHDMIの規格内で切替えや分配を可能にするものです。
- ご利用の機器の映像や音声の解像度の違いにより、お客様が想定されている接続やシステムを構築できない恐れもあります。本機の機能をよくご理解いただいた上で購入をご検討ください。本機の機能を、より詳しくお知りになりたい方は、弊社Webページにて取扱説明書や推奨しない接続例などもご覧いただくことが可能です。HDMIの分配出力では、本来あり得ない接続も可能になってしまいますが、その際にさまざまな制限が発生いたしますのでご注意ください。

- ・ 音声解像度の異なる2台の機器が出力に接続された場合、どちらかの機器で音声が出ない、またはサラウンドが働かないなど(例: AVアンプとサラウンド音声に未対応のテレビを同時に接続した場合)。
- ・ 映像解像度の異なる2台の機器が出力に接続された場合、どちらかの機器で映像が表示されない、または接続されている機器の中で、最も低い解像度になってしまうなど(例: 1080i 対応のテレビと1080p 対応のテレビを同時に接続した場合)。
- ・ 「出力2」の表示装置のみ使用したり、CECによるリンク機能が勝手に働か、「出力1」の機器の電源が勝手に「オン/オフ」してしまうなど(例: テレビやDVDレコーダーのCECによる連動電源が「有効」になっている場合)。

- 本製品には接続されている機器の解像度を優先するスイッチが付いていますが、この機能は接続環境や機器の起動の順番なども影響するため、どんな機器でも完全な動作を保証するものではありません。また、この機能は毎日切り換えたり、コンテンツごとに切替えたりといった頻繁な切替え操作には適していません。あくまで機器の設置環境で問題が発生した場合の対策手段としてご利用いただく切替機能です。
- パソコンなどのDVI端子やDisplayPortから出力される映像信号を変換ケーブルや変換アダプターなどを使用して本機に入力された際の完全な動作保証はいたしかねます。また、本機から出力された映像信号を変換ケーブルや変換アダプターなどを使用して、DVI端子やDisplayPortを持つ表示装置(パソコン用ディスプレイなど)に接続した際の完全な動作保証はいたしかねます。本製品はHDMI端子を持つ機器に対応した製品であるため、DVI端子やDisplayPortを持つ機器との接続は動作保証の対象外とさせていただきます。
- 本機を介さず直接接続して正常に動作する機器であれば、本機に接続してご利用いただくことが可能です。ただし、現存する全てのHDMI端子付きの機器やケーブルにおいて完全な動作を保証するものではありません。希に相性によって正しく動作しない場合があります。また、何百回も挿抜を繰り返したHDMIケーブルでは端子接点が悪く変色(疲労)しHDMI信号の劣化が発生しやすくなり、機器を複数接続する様な接続ではHDMI信号の乱れにつながる可能性があります。
- 本機の「出力1」ではCECのバススルー機能がご利用いただけますが、違うメーカー同士の機器の接続に関しては、CECの完全な動作を保証することができません。※一部の機器ではCECによるリンク機能が正しく動作しない場合があります。
- HDMI分配器やHDMI切替器(セレクター)などを直列に複数接続するなどの組み合わせで使用された際の完全な動作保証はいたしかねます。接続する機器やHDMIケーブルが増えること必然的にHDMI信号の劣化の確率が高くなります。
- DeepColorやx.v.Colorなどに対応した機器と、それらの機能に対応していない機器が出力端子に同時に接続されている場合、正常な表示ができないことがあります。
- HDCPに対応していない表示装置や録画装置にHDCPが含まれる映像信号を入力した場合、映像や音声は出力されません。
- HDMIコンプライアンステスト(ATC)に合格していない機器との接続に関しては完全な動作保証をいたしかねます。ただし、HDMIコンプライアンステスト(ATC)に合格した製品でも、希に対応できない機器があります。
- あくまで目安ですが、入力HDMIケーブルは2メートルまで、出力HDMIケーブルは3.5メートルまでを推奨します。ただし、これらの長さでも映像機器やケーブルの性能・品質によって正しく動作しないことがあります。なお、それよりも長いケーブルもご利用いただけますが、ケーブル品質や接続した機器の個体差・設置環境・イコライザーの有無の影響もあるため、ケーブル延長に関して完全な動作保証はご容赦ください。本機に内蔵のイコライザーは微細な信号のばらつきを補正するためのもの、延長用の機能ではありません。また、接続の際、品質の悪いHDMIケーブルや、品質が良くても端子接点が悪化したケーブルではHDMI信号が乱れて映像や音声に問題が発生する可能性があります。
- 本機の入力切替え(4入力の切替え)の設定は記憶することができません。このため、本機の電源をいったん、リセットボタンを押すと、入力チャンネルが「入力1」に戻ります。本機は常に電源「オン」でご利用いただくことをお勧めいたします。
- なお、本機にHDMI信号が入力されない時や、テレビの電源がオフ(スタンバイ)の時、本機は電源をほとんど消費しませんが、電源がスタンバイになっているのと同様の状態になります。
- 本機は以下の信号や機能には対応できない、または動作を保証できません。「with Ethernetの信号」、「with AUTOMOTIVEの信号」、「DVI端子やDisplayPortなどの信号を何らかの方法でHDMI信号に変換した信号もしくはそれらの端子を持つディスプレイの接続」、「HDMI HIGH SPEEDでも帯域幅が225MHzを超える信号」や「HDMI 1.4規格の信号」、「オーディオリターンチャンネル(ARC)の信号やそれらに対応した機器」、「4K2Kや3D映像の信号」。

Web ページからもお問い合わせ可能です。 <http://www.micomsoft.co.jp/>

対応機器

480i/p、720p、1080i/p に対応の HDMI 機器

入力側に接続可能な機器 (HDMI 1.3の出力端子を持つ機器) ▶ 4台まで

DVDレコーダー、Blu-rayプレイヤー、ゲーム機、パソコン、デジタルビデオカメラ、デジタルカメラ

出力側に接続可能な機器 (HDMI 1.3の入力端子を持つ機器) ▶ 2台まで

テレビ、プロジェクター、AVアンプ

解像度優先スイッチの機能一覧

本機には解像度優先スイッチ(3つのディップスイッチ)が内蔵されており、これらのスイッチを変更することで、接続された機器の解像度の優先順位を設定したり、デジタル音声出力を利用できる様になります。

解像度優先スイッチ設定一覧

映像解像度	音声解像度	1	2	3
低	低	OFF	OFF	OFF
高	低	ON	OFF	OFF
低	高	OFF	ON	OFF
高	高	ON	ON	OFF
低	SPDIF	OFF	OFF	ON
高	SPDIF	ON	OFF	ON
出力1優先		ON	ON	ON

▶ 製品内容・トラブル・修理に関するお問い合わせ先
 企画・開発: **マイコンソフト株式会社**
 〒541-0041 大阪市中央区北浜3丁目2番25号
 京阪淀屋橋ビル6階 電波新聞社・大阪本社内
 TEL 06-6203-2827

▶ 販売・流通に関するお問い合わせ先
 発売元: **株式会社 電波新聞社**
 〒141-8715 東京都品川区東五反田1-11-15
 TEL 03-3445-8201 (販売部・ダイヤルイン)

東京本社 03-3445-6111 (大代表)
 大阪本社 06-6203-3361 (代表)
 西部本社 092-431-7411
 名古屋支局 052-261-4541